



公益財団法人 名古屋産業科学研究所
産業科学フォーラム2017

日 時 : 平成 29 年 10 月 2 日 (月) 13 時~17 時

場 所 : 名古屋大学 VBL 棟 (3 階) ベンチャーホール

テーマ : 情報通信をめぐる動向

情報化社会において、情報通信の分野の現状を理解することは重要である。当フォーラムでは、コンピュータやネットワークに関連する諸分野における技術やサービスなどの話題を、情報、通信、メカトロニクスの専門家に分かり易くご紹介いただく。

講演プログラム

挨拶 13 時~13 時 10 分 (主催者)

講演 1 13 時 10 分~14 時 20 分 (田坂修二 所員)

講演 2 14 時 30 分~15 時 40 分 (西堀賢司 上席研究員)

講演 3 15 時 50 分~17 時 (片山正昭 教授、名古屋大学 未来材料・システム研究所)

講演概要

講演 1. 「QoE : ユーザが感じるインターネット品質」

概要 インターネット上で多様なマルチメディアサービスが日常生活に浸透している。この評価指標として注目されている**ユーザ体感品質**(Quality of Experience: **QoE**)を解説する。まず、QoE の考え方を紹介し、その背景となるインターネットの構造に簡単に触れる。QoE への影響要因と **QoE モデリング法**、QoE の標準化と世界の研究動向を概説する。QoE 研究の歴史的社会的観点からの雑感・私見も述べる。

講演 2. 「(機械系技術者のための) メカトロニクスにおけるマイコン」

概要 これまで研究に必要な各種の電子回路を製作してきた。始めはデジタル IC の TTL で電子回路を組んでいたが、次第に**マイコン**(マイクロコンピュータ)を使うようになってきた。最近では PIC に代わって **Arduino** を使っている。マイコンが進歩しても、その周辺では**電子回路**の知識が必要であることは変わらない。機械系技術者がメカトロニクスで出会うマイコン(特に Arduino)の使用とそのインターフェースについて例題をあげて紹介する。

講演 3. 「無線遠隔制御の高信頼化」

概要 通信によって結ばれた多数の機器による **CPS(Cyber Physical System)**が注目を集めている。ITS、スマートグリッド、スマートファクトリ等は、その一例である。このようなシステムの実現に欠くことのできない技術が**遠隔無線制御**である。本講演では、**遠隔無線制御の高信頼化手法**、人間を対象とする通信とは異なる制御のための**通信の品質評価尺度**、さらに制御と通信の**融合/統合最適化**といった、**遠隔制御のための無線通信の最前線**を紹介する。

*参加費は無料です。参加いただける方は、事前にご連絡をお願いします。

公益財団法人 名古屋産業科学研究所・研究部

E-mail: dor@nisri.jp

*会場へのアクセス

地下鉄名城線 名古屋大学 3 番出口 徒歩 3 分

<http://www.nagoya-u.ac.jp/access-map/>

